

## 第7期 第7回「中央区自立支援協議会」議事要旨

1 日時 令和5年2月7日(火) 午後6時30分から午後8時00分まで

2 会場 中央区役所 8階 大会議室

### 3 議事

- (1) 中央区障害者(児)実態調査について【資料1】
- (2) 部会からの報告について【資料2-1~2-4】
- (3) その他

### 4 出席者

委員 16名

是枝会長、齋藤副会長、上田委員、橋本委員、草川委員、前場委員、室田委員、箱守委員、小笠原委員、佐藤委員、田村委員、丸物委員、古田島委員、田中委員、渡瀬委員、生島委員

事務局 11名

岡田障害者福祉課長、木曾福祉センター所長(子ども発達支援センター所長兼務)、鈴木障害者福祉係長、相崎相談支援係長、川原給付指導係長、水村管理係長、佐藤支援係長、小林発達支援係長、安倍事業調整担当係長、酒井主査、辻村主事

傍聴人 2名

### 5 要旨

#### ○是枝会長あいさつ

- ・中央区障害者(児)実態調査、各部会からの報告が議題の中心となるが、忌憚のない御質問をいただきたい。

#### (1) 中央区障害者(児)実態調査について

○資料1 中央区障害者(児)実態調査 報告書(案)

(岡田障害者福祉課長より説明)

#### 報告事項

- ・95ページ、就労先での配慮の状況の分析結果
- ・111ページ、将来の不安として「金銭や財産などの管理ができるか」と回答をした人について、成年後見制度の利用意向の分析結果
- ・115ページ、将来の不安として「金銭や財産などの管理ができるか」と回答した人について、法人後見の利用意向の分析結果
- ・138ページ、災害時地域たすけあい名簿の対象別に、名簿への情報提供の同意状況の分析

結果

- ・208ページ、福祉サービス・支援の利用者で、サービス支給量のニーズ充足度について支給量が足りていないと回答した人について、不足している福祉サービス・支援の分析結果

## (2) 部会からの報告について

### ○資料2-1 障害者（児）サービス部会報告書（案）

（田村部会長より説明）

- ・3回開催し、地域で障害者やその世帯を支援・連携を図る上で必要な情報の収集について、感染症対策によって生じた良い影響と悪い影響について、事業所及びヘルパー不足で生じる問題点についての主に3点に関する議論を進めた。

### ○資料2-2 地域移行・地域定着部会報告書（案）

（齋藤部会長より説明）

- ・4回開催し、地域生活支援拠点について、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムについて議論した。精神障害の当事者等が精神障害の方を支援するというピアサポートをどのように活用するかといったことなどについて話し合った。

### ○資料2-3 就労支援部会報告書（案）

（丸物部会長より説明）

- ・4回の障害者就労支援に関する検討会と2回のイベントの計6回開催した。
- ・「働きつづける」を考えるとというテーマで、当事者向け・企業向け合同セミナー2022を開催し、来場者の相談会や就労支援事業所の紹介、ウェブ配信による講演会などを実施した。
- ・アラジンドットコムを開催し、勤続表彰やビンゴ大会を行った。

### ○資料2-4 医療的ケア児等支援連携部会報告書（案）

（草川部会長より説明）

- ・2回開催し、日常生活を営むために医療的ケアが必要な障害児（者）が、その心身に応じた適切な支援を受けられるための方策等についてをテーマに議論した。
- ・区内在住の医療的ケア児等の共有、中央区の医療的ケア児コーディネーターの配置状況、東京都医療的ケア児支援センターの事業説明等について情報共有を行った。

## 【質疑・意見等】

- ・（上田委員）障害者（児）実態調査や各部会の取組により、浮かび上がってきたことを今後の施策に生かしていくという意味で、これらが貴重なことだと感じた。  
ピアサポートも一例であるが、障害者権利条約の合言葉にNothing About Us without Us（私たち抜きに私たちのことを決めるな）があり、当事者さん抜きで物事を進めるということがないようにする姿勢が重要であると思う。
- ・（丸物部会長）ピアサポートは非常に大切だと思うが、実例として、就労においてよいアイデアがあれば教えてほしい。

⇒ (齋藤部会長) 入院していた人が退院したその体験を話すことで、退院の動機づけになったり、退院したあとの居場所として地域活動支援センターにピアサポーターがいてサポートしたりといった活動がある。

- ・ (箱守委員) 中央区立幼稚園で医療的ケア児の受入れがあったという報告があったが、専門の看護師を配置しているのか。

⇒ (草川部会長) 週に1日対応できるように看護師をは配置している。医療的ケア児の重症度等に応じた受入れができるかどうか、今後の問題になってくると考えている。

### (3) その他について

(岡田障害者福祉課長より説明)

- ・ 意見がある場合は意見票の提出をお願いする。
- ・ 障害者 (児) 実態調査の報告書については内容を取りまとめの上4月中に委員へ配布する。
- ・ 次回の第8回は5月中旬を予定している。

以上